

皆様、ご無沙汰しておりました。「大震災時には情報量が多く、全部を見るのが大変でした」「ホームページも見られない、情報誌を見ることもできない中、本当に助かった」「その後、続けて情報発信してほしい」など、多くのご意見を頂きました。ありがとうございました。

皆様の期待にお応えできず、本当に申し訳ございませんでした。できる限り情報発信して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

☆☆公明党 内田も「皆様とともに」全力でがんばります。「詳しく聞きたい」・お困りごと等ありましたら、何なりと、携帯メールアドレス yy.antmk.all7.uchida.jl1vti@ezweb.ne.jp に返信、頂ければと思っております。(相談・要望なども数多く頂いておりますので、お気軽にメールください)☆☆

★まめメール(一般質問で要望し実現) メール配信サービスの案内★

○防犯情報○子ども安全情報○防災情報○光化学スモッグ情報○火災情報

(登録方法)

1.空メールを送信して登録する(アドレス入力省略)場合は下記のメールアドレスへ空メールを送信してください。

E-mail:noda-reg@mlreg.tricorn.net

2.アドレスを直接入力して登録する場合はこちらの web ページへ

<https://blue.tricorn.net/noda/mbr1.x>

★野田市役所携帯サイトより★(6/6 8:00 野田市情報)

●市内の大气中放射線量の測定結果●

千葉県が5月 31日に市内3か所で実施した大气中の放射線の測定結果は次のとおりです。なお、市が保有する簡易測定器で、県と同時に測定した値も参考として公表します。

(測定地の掲載順は千葉県のHPに準じています)

○二川小学校(野田市桐ヶ作)／校庭(地面の形状:土)／測定時刻 9:59 天候晴

測定高さ 0.5mで、0.10 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.11 マイクロシーベルト毎時(野田市)

測定高さ 1.0mで、0.09 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.10 マイクロシーベルト毎時(野田市)

○野田幼稚園(野田市野田)／園庭(地面の形状:土)／測定時刻 8:26 天候曇

測定高さ 0.5mで、0.13 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.13 マイクロシーベルト毎時(野田市)

測定高さ 1.0mで、0.13 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.12 マイクロシーベルト毎時(野田市)

○福田保育所(野田市木野崎)／園庭(地面の形状:土)／測定時刻 9:01 天候晴

測定高さ 0.5mで、0.25 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.22 マイクロシーベルト毎時(野田市)

測定高さ 1.0mで、0.23 マイクロシーベルト毎時(千葉県)、0.21 マイクロシーベルト毎時(野田市)

※ 1時間あたりの数値で単位はマイクロシーベルト。測定値はいずれも 30 秒ごとに5回計測したものの平均値であり、小数点2桁未満を四捨五入で算出

・測定機器／千葉県(アロカ株式会社製 TCS-171)、野田市(Mirion Technologies 製 RDS-30)

【今後の対応】

現在、市では県の測定器と同レベルのものではありませんが、今回、市が保有している簡易測定器により県と同時に測定した結果、大きな誤差がありませんでしたのでとりあえずの措置として今後、今回測定した3か所を含めて市内9か所(野田地域6か所、関宿地域3か所)で月2回測定を実施し、結果を公表していきます。

また、「(仮称)東葛地区放射線量対策協議会」では、東葛6市(松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市)共通の基準で早急に測定を実施する予定です。

屋外プールの放射性物質の検査については、今後、小中学校のプールを市内4ブロックに分けブロックごとに1か所及び総合公園プール1か所、計5か所において実施し、結果を公表します。

【問合せ】 放射線量の測定のことは環境保全課、プールの放射性物質の検査は学校教育課
04-7125-1111

●水道水の放射線量の測定結果(5日現在)●

東京都水道局の金町浄水場において、6月5日(日)午前6時に採水した水道水の放射性物質の測定結果は、いずれも次の指標値を下回りました。

- ・食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値:

放射性ヨウ素100Bq/kg

- ・原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値:

放射性ヨウ素300Bq/kg、放射性セシウム200Bq/kg

そのため、市役所、いちいのホール、南・北コミュニティセンターの4か所での乳幼児飲料水の臨時給水は、実施いたしません。

金町浄水場放射能測定結果(6月5日午前6時採水)

放射性ヨウ素 131／不検出(検出限界値6Bq/kg)

放射性セシウム 134／不検出(検出限界値6Bq/kg)

放射性セシウム 137／不検出(検出限界値8Bq/kg)

なお、野田市水道部では、念のため、1週間に1度、上花輪浄水場、東金野井浄水場及び中根配水場について、放射性物質の検査を実施することとしております。(5月31日採水の測定結果は、いずれも不検出でした。)【問合せ】 水道部 電話 04-7124-5145

●浄水発生土の放射性物質の測定結果●

野田市では、江戸川から取水している上花輪浄水場の浄水処理過程で発生する浄水発生土について放射性物質を測定しましたので、その結果についてお知らせします。

1.測定結果

採取日:平成23年5月26日

放射性ヨウ素(I-131):不検出

放射性セシウム(Cs-134):2,230 ベクレル/キログラム、(Cs-137):2,490 ベクレル/キログラム

合計:4,720 ベクレル/キログラム

2.水道水の安全性について

浄水発生土から放射性物質が検出されたが、水道水については、浄水過程での活性炭処理等により4月14日以降、放射性物質は不検出の状況となっており、安心して飲用等にご利用下さい。

3.浄水発生土の処理について

上花輪浄水場から発生した浄水発生土については、厚生労働省の指導により管理型処分場に運搬し、適切に処理をしておりますので、市民の皆様の健康に影響を与えることはありません。

4.今後の対応について

浄水発生土の測定については、今後2週間に1回程度実施し、結果が判明次第お知らせします。

【問合せ】 水道部 電話 04-7124-5145

☆☆大震災後、多くの皆様に登録され現在に至っておりますが、今後の情報発信や情報内容、その他、内田サンライズ(メルマガ)に対する、ご意見を皆様から頂きたいと思っております。そのご意見等を反映するべく情報発信をしたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます☆☆